



負圧インパルス試験および正負圧インパルス試験

負圧に対応した負圧インパルス試験または正負圧インパルス試験を行い、耐久性評価をいたします。

インパルス試験の概要

● 負圧インパルス試験

標準的なインパルス試験の低圧側の圧力値はゼロですが、負圧インパルス試験は低圧側を真空ポンプで負圧として、高圧側は大気開放として圧力昇降繰り返しを行う耐久性評価試験です。

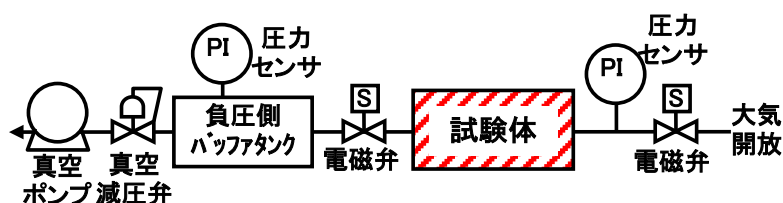
● 正負圧インパルス試験

正負圧インパルス試験は低圧側を真空ポンプで負圧として、高圧側は工場空気、コンプレッサ等で正圧として圧力昇降繰り返しを行う耐久性評価試験です。

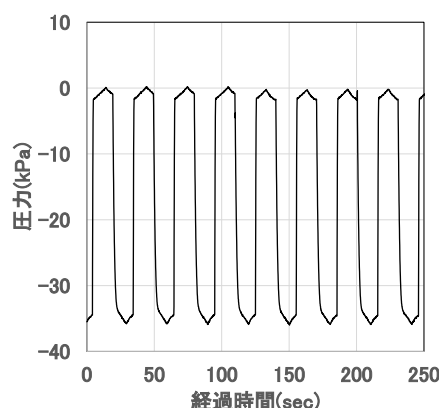
試験例

● 樹脂ホース試験体の負圧インパルス試験例

・媒体: 空気、圧力: $-35\text{kPa} \sim 0\text{kPa}$ 、温度: 常温



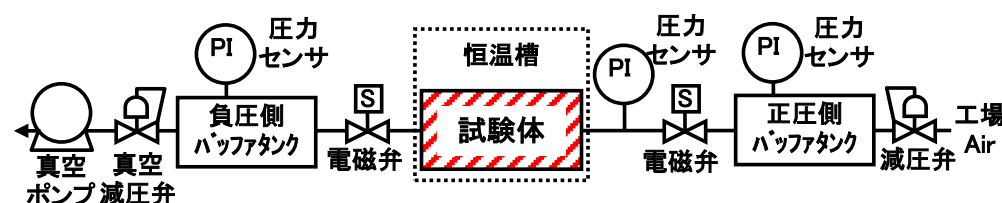
負圧インパルス試験装置の概略フロー例



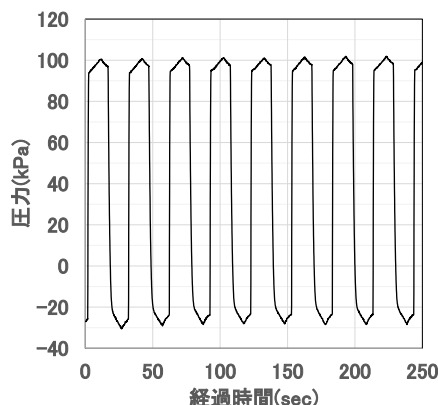
負圧インパルス試験の試験体圧力結果例

● 樹脂ホース試験体の正負圧インパルス試験例

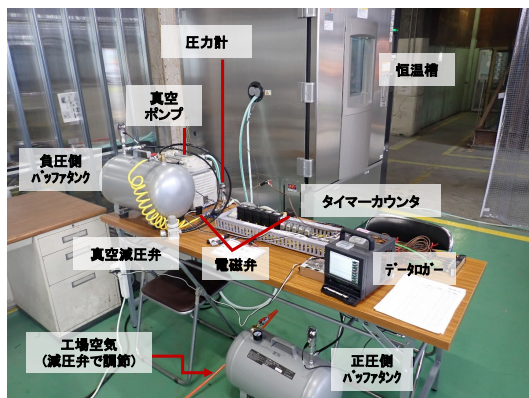
・媒体: 空気、圧力: $-30\text{kPa} \sim 100\text{kPa}$ 、温度: 30°C



正負圧インパルス試験装置の概略フロー例



正負圧インパルス試験の試験体圧力結果例



正負圧インパルス試験装置の外観

- ※ 媒体は空気です。
- ※ 樹脂ホース、容器および継手等の試験体以外の試験も、お気軽にご相談ください。
- ※ 試験装置の製作・販売も行います。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

